

# ぶらり立ち寄り湯

## 小浜温泉・才市の湯

さいち



温泉津駅前通りにひっそりとたたずむ公衆浴場。平成13年度に中山間地域集落維持・活性化緊急対策事業を活用してリニューアル。きれいにお色直しした小浜温泉は今も変わらず地元の憩いの場です。

営業時間／16時～20時30分  
 お休み／毎週月曜日、1月1日から3日まで  
 料金／大人300円 小人150円  
 泉質／含ナトリウム・カリウム・マグネシウム・マンガン・炭酸・その他  
 効能／神経痛・高血圧・皮膚病・その他  
 所在地／大田市温泉津町小浜口103-3  
 交通／山陰本線温泉津駅から徒歩3分

小浜温泉・才市の湯（温泉津町小浜・写真右）は水温が28・2度と低い  
 ため、ボイラーで加熱。木枠で囲われた  
 お湯の噴き出し口が奏でるカタンコッ  
 トンという音が心地よく響きます。



温かい湯舟が恋しい季節がやってきました。今回は、数ある温泉の中から、あまり知られていないけれど地元の人に愛され、大切にされている、掛け流しの公衆浴場を2軒紹介します。

### 三瓶温泉・亀乃湯

（三瓶町志学・写真左）

は無人の公衆浴場です。設置してある料金箱に200円を投入。脱衣所に入ると豪快に水の流れる音が聞こえます。浴室では、床をゴウゴウと流れている湯量に圧倒されます。毎分3000リットルの涌出量を誇る泉源からひかれた赤茶色のお湯が潤沢に流れています。9月13日。地元の志学小学校1、2年生9人が、生活科の学習の一環で「まちの秘密をいっばい見つけよう」と、三瓶温泉の泉源と公衆浴場『亀乃湯』を探検しました。

子どもたちは、泉源から湧き出ているお湯と、『亀乃湯』のお湯を比べたり、亀乃湯管理委員会の方のお話を聞いたりして、「泉源では透明だったお湯が、『亀乃湯』では茶色くなっている」「温度が、泉源では35度あったのに、32度になっている」「昔は、亀乃湯のお湯は、沸かさなくてもよかったと教えてもらった」「このお湯は、腰の痛いのや傷によく効くそうだ」などなど、たくさん発見をしてみました。その後、入浴マナーを教えてもらい、みんなで湯舟に浸かりました。探検で発見したことは、地元の文化祭で劇にして発表するそうです。また、公衆浴場の隣には、平成16年度

に『元気なまちづくり事業』を活用して作られた、くつろぎの場『亀乃湯健康ランド』があります。18時から21時ごろまで無料の休憩所として開放され、交流の場として利用されています。加熱が始まる16時を過ぎると、近所の人たちが続々と『亀乃湯』に集まって来ます。「今日はようけなこと来とつちやるなあ。」「なんと芋の子を洗うようななあ。」「他愛もないやりとりが響きます。お湯も笑顔も溢れる『亀乃湯』で身も心もポカポカになりました。



ところにある公衆浴場



亀乃湯健康ランド

公衆浴場「亀乃湯」

停留所下車徒歩すぐ



## 大田市の立ち寄り入湯できる温泉一覧

(右記の2施設を除く)

### 公衆浴場

#### 薬師湯(鶴の湯)

電話 なし/三瓶町志学

料金 大人300円・小人150円

年中無休/営業時間12時~20時

#### 仁摩老人福祉センターびしゃもん

電話 0854-88-3375/仁摩町天河内

料金 一般200円・小学生100円

(市内在住の65歳以上の方)150円

月・水・金・盆、年末年始休み/営業時間11時~19時

※食堂有り

#### 元湯 泉薬湯

電話 0855-65-2052/温泉津町温泉津

料金 大人300円・小人150円/年中無休

営業時間 5時30~21時

#### 薬師湯温泉

電話 0855-65-4894/温泉津町温泉津

料金 大人300円・小人150円・洗髪50円

年中無休/営業時間 5時~21時

※貸切湯、休憩室、震湯ギャラリー併設

### 立ち寄り湯のできる旅館(宿泊は要予約)

#### 国民宿舎さんべ荘

電話 0854-83-2011/三瓶町志学

料金 大人500円・小人400円/年中無休

立ち寄り湯の受付時間10時30分~21時

#### かんぼの宿三瓶

電話 0854-83-2511/三瓶町志学

料金 大人500円・小人300円

H18.12.20~21休館、それ以外は営業

立ち寄り湯の受付時間11時~20時

※H19.2.28をもって営業終了

#### 湯迫温泉旅館

電話0854-88-2558/仁摩町天河内

料金300円/年中無休

(資料提供:島根県県央保健所・大田市役所・温泉津支所・仁摩支所調べ)

お湯は茶褐色で、湯舟に体を沈めると底に溜まっていた「湯の花」がいつせいに舞い上がり、温泉気分上々。先客のお二人が上がりつてからは湯舟を独り占め!手足を伸ばしてゆつくりと、心ゆくまで満喫しました。

湯量は少なめですが完全掛け流しです。閉店後、お湯を抜いて掃除したあと、栓をしておくと、翌日のオープン時には、新鮮なお湯が満ちているそうです。

お湯の感触は柔らかく、湯冷めしにくいのうわさどおり湯上がりはしばらくポカポカとしていて、外に出ると秋風を心地よく感じました。

地元の人だけでなく、うわさを聞いた旅人も多く訪れるそうで、この夏には遠く沖繩から来た人もいたとか。番台にはふらっと立ち寄った旅人のためにと地元

の人が用意したシャンプーやタオルが置いてあります。まさに地元の人々が愛し、守っている小浜温泉です。

さて、「才市の湯」の命名について。この温泉から徒歩1分の場所に昭和の妙好人(浄土真宗の篤信者)浅原才市の生家があることに由来しています。湯上がりでの散策で訪れてみてはいかがでしょうか。



### かめのゆ 三瓶温泉・亀乃湯



三瓶山の南側にある三瓶温泉街から東に数分歩いたところ

営業時間/9時~21時30分(加熱は16時~)

お休み/年中無休

料金/大人200円 小人100円

泉質/含ナトリウム・カルシウム・マグネシウム・その他

効能/神経痛・リウマチ・皮膚病・痛風・その他

所在地/大田市三瓶町志学

交通/山陰本線大田市駅から三瓶行きバス約40分三瓶温泉